

## 関東支部 第73期通常総会・特別講演会のご案内

第73期関東支部通常総会および特別講演会を下記の通り開催致します。

日本材料学会関東支部  
支部長 大宮 正毅

**日時** 2024年4月25日(木) 15:00~17:00  
**場所** 対面とWebexによるハイブリッド開催  
中央大学 後楽園キャンパス  
(会場の詳細は後日HPなどでアナウンスします)  
〒112-8551 東京都文京区春日 1-13-27  
<http://www.chuo-u.ac.jp/access/kourakuen/>  
東京メトロ丸ノ内線・南北線 後楽園駅から徒歩5分  
都営三田線・大江戸線 春日駅から徒歩6分  
なお、本行事はウェブ会議システム (Webex) を用いてハイブリッド形式で開催します。

**第73期総会** 16:10~17:00

**審議ならびに報告事項**

- (1) 第72期事業報告
- (2) 第72期決算報告
- (3) 監査報告
- (4) 第73期事業計画
- (5) 第73期収支予算
- (6) 第73, 74期常議員選挙の件
- (7) 次期支部長選出の件
- (8) その他

**特別講演会** 15:00~16:00

**題目** 構造健全性評価の理想と現実

**講師** 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
中村 俊哉 氏

**概要** 実際の機械構造物における材料の熱的・機械的特性は温度や環境に依存し、複雑である上にばらつきも存在する。一方、運用荷重もその発生要因は多様かつ複雑であり、例えば航空機の飛行に伴う空力荷重や大気圏に突入する宇宙機の空力加熱など、一般に予測は困難で、必然的に不確実性も含まれる。一方、近年、各種計測技術と数値解析技術が発達してきたことから、それらを融合することによって構造健全性維持に役立つ研究ができるのではないかと考えてきた。このような問題意識と動機から、航空・宇宙機を対象として、材料特性や実働荷重(機械的、熱的)の不確実性の影響や、荷重そのものを推定する方法の研究を進めてきた。ここでは、その概要について紹介する。

**参加費** 会員 無料, 非会員 3,000円, 学生 無料

**定員** 100名(定員に達し次第, 締め切ります)

**申込方法**

【関東支部の正員の方】

別途電子メールで「第73, 74期関東支部常議員選挙と第73期通常総会・特別講演会のご案内」をお送り致しますので、メールでご連絡するHP上から常議員選挙の投票、並びに通常総会と特別講演会両方の参加申し込み、または通常総会ご欠席の場合には委任状のご提出をお願い致します。

【関東支部の正員以外の方】

日本材料学会関東支部ホームページ (<http://kanto.jsms.jp/>)より、2024年4月18日(木)までにお申し込みください。なお、非会員の方の参加費は振り込みによってお支払いいただくものとし、入金確認をもって申込完了とします。上記申込期日までにお振込みください(振込手数料はご負担ください)。振込先情報は、申込ページにてご案内します。

**問合せ先** 日本材料学会 関東支部 庶務幹事 小川 雅  
工学院大学工学部機械システム工学科  
E-mail: [ogawa-masaru@cc.kogakuin.ac.jp](mailto:ogawa-masaru@cc.kogakuin.ac.jp)

※本行事の参加申込みの際にお届けいただいた個人情報は、諸連絡、行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用させていただきます。